

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【公開番号】特開2015-44796(P2015-44796A)

【公開日】平成27年3月12日(2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2014-153077(P2014-153077)

【国際特許分類】

C 07 C 255/54 (2006.01)

C 09 K 19/54 (2006.01)

G 02 F 1/13 (2006.01)

【F I】

C 07 C 255/54 C S P

C 09 K 19/54 B

G 02 F 1/13 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月21日(2017.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

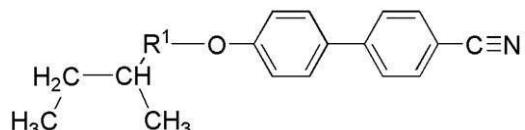
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一般式(G1)で表されるシアノビフェニル誘導体。

【化1】



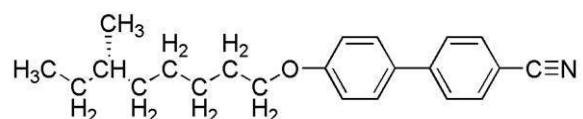
(G1)

(但し、一般式(G1)中、R¹は、フッ素(F)、塩素(Cl)、臭素(Br)、ヨウ素(I)、シアノ基(CN)、トリフルオロメチルスルホニル基(SO₂CF₃)、トリフルオロメチル基(CF₃)、ニトロ基(NO₂)、イソチオシアネート基(NCS)、又はペンタフルオロスルファニル基(SF₅)のいずれか一の置換基を表す。)

【請求項2】

構造式(105)で表されるシアノビフェニル誘導体。

【化2】



(105)

【請求項3】

請求項1又は2に記載のシアノビフェニル誘導体と、ネマチック液晶とを少なくとも含有する液晶組成物。

【請求項4】

請求項3に記載の液晶組成物を用いる液晶素子。

【請求項5】

請求項3に記載の液晶組成物を用いる液晶表示装置。